

元気寿司グループの 恵方巻で福招き!

恵方巻

縁起の良い
水戸黄門の
八つの具材!

丸かぶり恵方巻
たまご、まぐろ、かに、かまぼこ、
お刺身、いか、ひょうたん

一本 **390円**
一本あたり457kcal

極上海鮮巻
たまご、まぐろ、かに、かまぼこ、
お刺身、いか、ひょうたん

一本 **780円**
一本あたり574kcal

1日 100本 限定

販売期間
2012年
1月28日(土)
2月3日(金)

2012年の恵方は「北北西」
健康祈願 家内安全 合格祈願 恋愛成就

丸かぶり恵方巻 **390円**
極上海鮮巻 **780円**

販売期間：1月28日から2月3日まで

※店舗での予約開始は12月19日から

2012年の恵方は「北北西」
健康祈願、家内安全、合格祈願、
あなたが幸せになれるように・・・

お店で丁寧に巻いた元気寿司グループの恵方巻をどうぞ!

株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領株主 確定日	3月31日
中間配当金受領株主 確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂7丁目10番11号 Tel. 0120-232-711 (通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所
公告の方法	電子公告といたします。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。 電子公告アドレス http://www.genkisushi.co.jp/

(ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。
- 証券会社に口座を開設されていない株主様のお手続きにつきましては、株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）にて承りますので、上記連絡先にご連絡ください。
- 特別口座に登録された株式に関する各種お手続きにつきましては、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店でもお取り扱いいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

ホームページのご紹介

<http://www.genkisushi.co.jp/>

当社のホームページでは、企業情報や財務情報をはじめ、キャンペーン情報等の最新情報をご紹介します。



元気寿司株式会社
〒320-0811 栃木県宇都宮市大通り二丁目1番5号
TEL. 028-632-5711 (代) FAX. 028-632-5911



第33期中間期 株主通信

平成23年4月1日から平成23年9月30日まで



元気寿司株式会社

株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。ここに、当社第33期中間期（平成23年4月1日から平成23年9月30日まで）における事業の概況をご報告申し上げます。

当中間期における日本経済は、平成23年3月11日に発生した東日本大震災の影響を受け経済活動に弱い動きが見られ、先行き不透明な状況が続いております。

外食産業におきましては、震災直後の自粛ムードは和らいだもの、お客様の節約・低価格志向が依然強く、加えて企業間の競争・競合の激化から経営環境が益々厳しくなっております。

このような状況の中で当社グループは、この震災後を「第二の創業」と位置づけ、「女性とお子様」をキーワードに、心地良く、楽しくてもう一度来たいと思われる店にする『業界最先端企業として、新たな世界を切り開く』を基本方針に店舗展開し、人材育成や営業力の強化に取り組んでまいりました。

この結果、当中間期の業績は、売上高116億8千1百万円（前年同期比18%減）、営業利益1億1千7百万円（前年同期比12.7%減）、経常利益1億3千万円（前年同期比16.8%増）、中間純利益1億5千6百万円（前年同期は中間純損失3億2千7百万円）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

（レストラン事業）

レストラン事業におきましては、来店客数の増加基調を維持し、客単価アップを図るとともに、店舗収益力を強化するため、各種営業政策を実施してまいりました。

店舗展開につきましては、前連結会計年度から引き続き「魚べい」に経営資源を集中し、「すしおんど」から「魚べい」への業態転換を推進いたしました。

当中間期におきましては、新設店4店舗を出店し、不採算店9店舗を退店したことにより、総店舗数は163店舗となりました。また、改装等につきましては、業態転換を含め20店舗を実施いたしました。

この結果、レストラン事業の業績は、売上高111億3千2百万円（前年同期比2.3%減）、セグメント利益3千7百万円（前年同期はセグメント損失7百万円）となりました。

（フランチャイズ事業）

フランチャイズ事業におきましては、フランチャイズ先との良好な関係維持と新規出店の促進を図るため、派遣指導等を充実するとともに季節メニューの紹介や食材の販売強化に取り組んでまいりました。

店舗展開につきましては、香港に5店舗、中国に2店舗を出店し、総店舗数は59店舗となりました。

この結果、フランチャイズ事業の業績は、売上高5億7千6百万円（前年同期比5.8%増）、セグメント利益1億2千5百万円（前年同期比3.0%減）となりました。



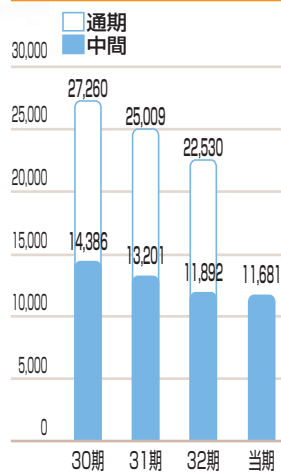
代表取締役社長 社長執行役員

佐伯 崇司

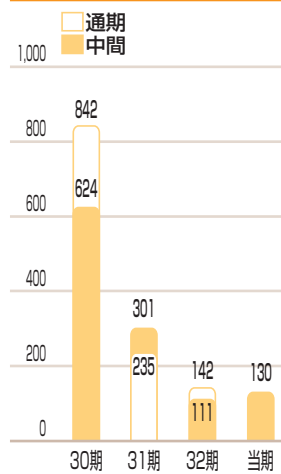
平成23年12月

財務ハイライト

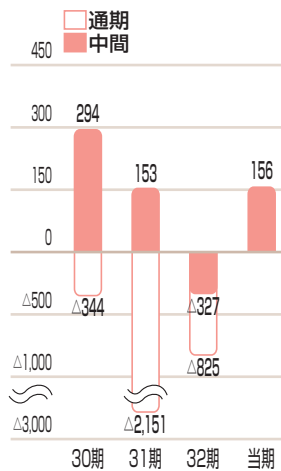
売上高 (単位:百万円)



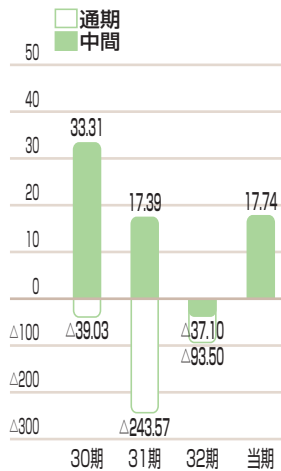
経常利益 (単位:百万円)



中間(当期)純損益 (単位:百万円)



一株当たり中間(当期)純損益 (単位:円)



連結財務諸表 (要旨)

中間連結貸借対照表

(単位:千円)

科目	期別	当中間期 (平成23年9月30日現在)	前中間期 (平成22年9月30日現在)
(資産の部)			
流動資産		4,252,794	4,015,194
固定資産		7,224,490	6,443,562
資産合計		11,477,285	10,458,756
(負債の部)			
流動負債		3,792,980	3,441,715
固定負債		4,765,821	3,683,367
負債合計		8,558,801	7,125,082
(純資産の部)			
株主資本		3,101,106	3,495,768
その他の包括利益累計額		△182,622	△162,094
純資産合計		2,918,483	3,333,674
負債・純資産合計		11,477,285	10,458,756

中間連結損益計算書

(単位:千円)

科目	期別	当中間期 (自皇 平成23年4月1日 平成23年9月30日)	前中間期 (自皇 平成22年4月1日 平成22年9月30日)
売上高		11,681,402	11,892,292
売上原価		4,793,596	4,711,506
売上総利益		6,887,805	7,180,785
販売費及び一般管理費		6,770,303	7,046,193
営業利益		117,502	134,592
営業外収益		112,366	90,641
営業外費用		99,867	113,962
経常利益		130,001	111,271
特別利益		73,460	64,944
特別損失		29,952	387,271
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失(△)		173,509	△211,055
法人税、住民税及び事業税法 法人税等調整額		30,911	47,111
少数株主損益調整前中間純利益又は少数株主損益調整前中間純損失(△)		△14,060	69,473
中間純利益又は中間純損失(△)		156,658	△327,640
		156,658	△327,640

中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

科目	期別	当中間期 (自皇 平成23年4月1日 平成23年9月30日)	前中間期 (自皇 平成22年4月1日 平成22年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		576,597	102,063
投資活動によるキャッシュ・フロー		△288,187	△79,656
財務活動によるキャッシュ・フロー		453,196	429,070
現金及び現金同等物に係る換算差額		△11,959	△19,097
現金及び現金同等物の増減額(減少:△)		729,645	432,379
現金及び現金同等物期首残高		2,107,039	2,183,615
現金及び現金同等物中間期末残高		2,836,684	2,615,995